

Velvet Moon

●SLAYERS BOOK23 XELLOSS♥RINA 1999-2000●



●OK23 XELLOSS●
REIMU*PR
EXELLOSS



010

●Velvet·Moon●=XELLOSS♥RINA=
REIMU*PRESENTS [C] HIMURO♥DOLL
SLAYERS BOOK23→1999'-2000'

生きる
自由に飛ぶ彼女が
好きなはずなのに なぜ
羽根をもいでしまうの
だろうか…



最初は興味を持っただけだった



今まで見てきた
人間とは違っていて…

こんなに魅かれるとも
知らず彼女の行動を
見てきた

— 少しずつ
気になりだす

話すたび触れるたび
愛しくなってる

おかしな
気がつけば奇妙な
モノが僕の中にあつた



あるはずのないモノ
今までなかったモノ

——：「感情」：——



あの人だけにしか反応しない^{それ}感情は
日に日に はっきりとした 何かになっていく

今まで知識としてしか認識していない^{それ}感情を 自分が体験している

—— おかしな かんじ ——

でも悪い気分では
なかったから……

イヤ……この状態を
「心地いい」というの
だろう……

彼女……リナさんの
そばにいる時
そう感じていた

——ずっといたい

「二人だけ」で……



でも彼女には他にも
たくさん大切なモノ

大切な人達がいて…

それを新めて考えた時
また：奇妙なモノが
僕の中に生まれる

——「憎悪」：——

ずっと蔑んできた感情^{モノ}
でも明らかに僕は
リナさんの周りにある全てに
憎悪を抱いている……

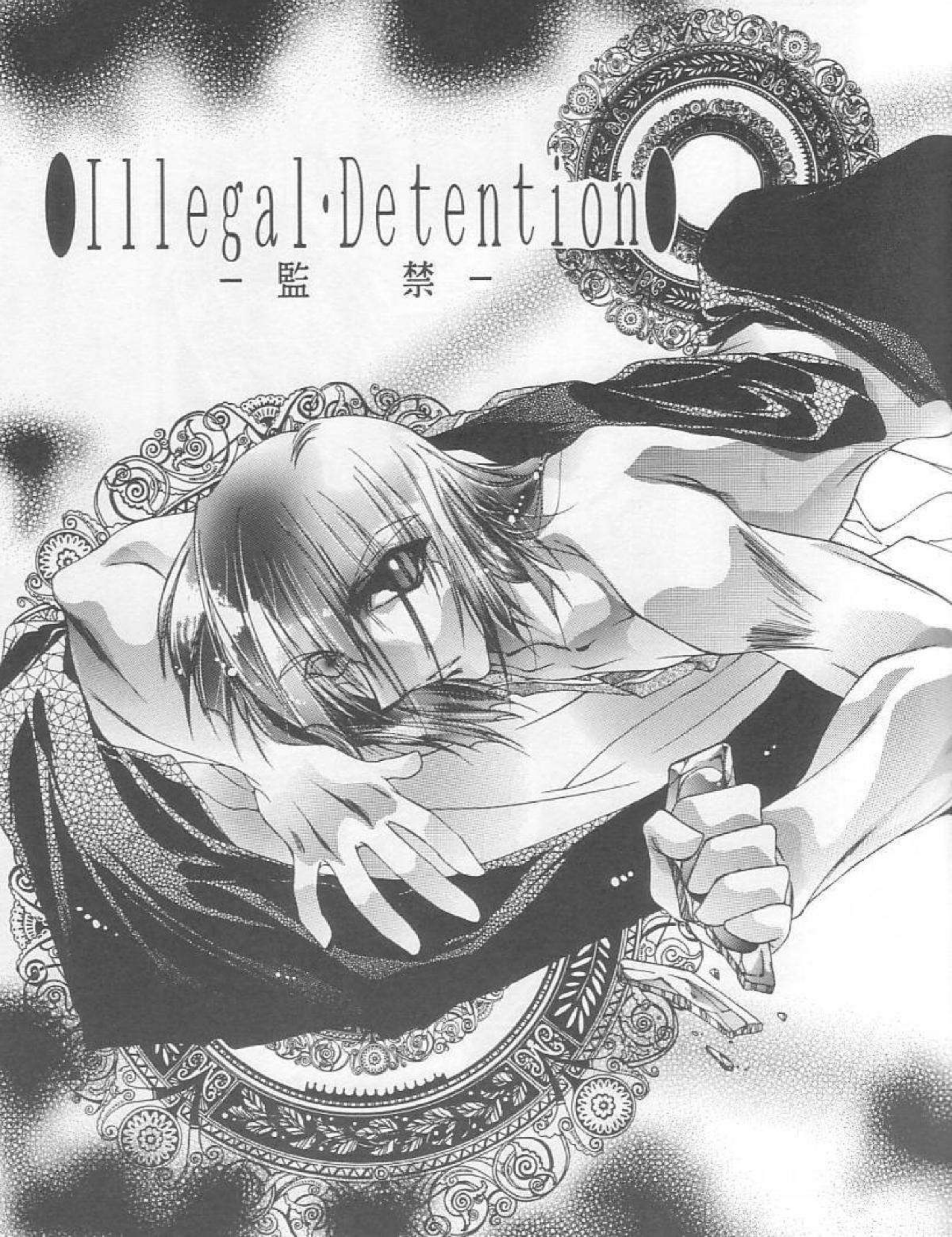


どうして僕だけでないのだろう
僕には…リナさんしか
「貴女しか」見えないのに



Illegal Detention

— 監 禁 —





...ん...

ここ...は？

—...あたし何で
こんなところ...

確かゼロスと
お茶してて...

それで...
えーと...

おや...？



—…
自分が



どういった状況に
置かれているか
解らないって
顔してますね
リナさん



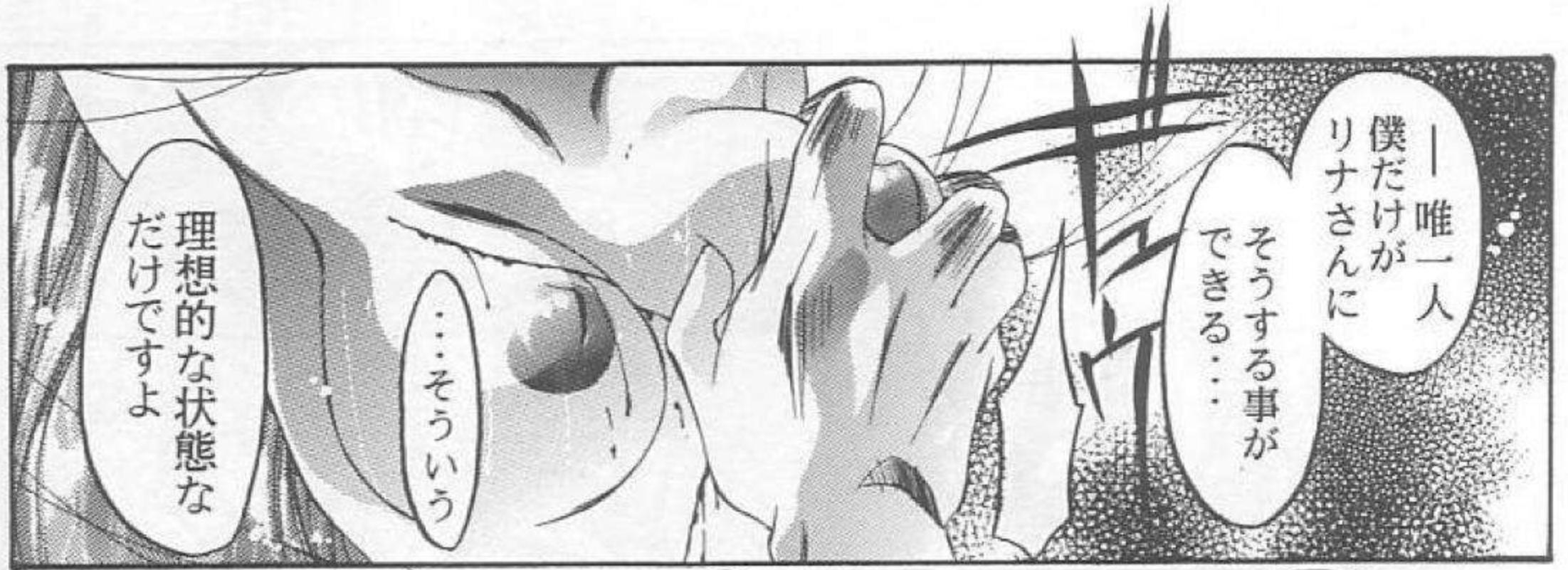
ああ
やっと目が覚め
ましたか
リナさん

—
つゼロス：



—…
ココはドコ？
これ何のマネ？
ゼロス…っ





—唯一人
僕だけが
リナさんに

そうする事が
できる……

……そういう

理想的な状態な
だけですよ



リナさん：
貴女には僕だけを
見ていてほしいん
ですよ

僕だけを考え
僕だけを見て

僕だけと話して
ほしいんです

く……っん



別に……
愛してくれなくて
いいんですよ

——そんなモノ
愛情
——一体何の確証が
あるのか……

「感情」なんて何であつても構いませんからね

ただ「僕」だけに
貴女の「感情」と
「動作」が反応して
くれればいい

憎まれる事さえ
僕にとっては
快感ですから

快感ですから

—…
何もかも
縛りつけて
おかないと

そんなに…

—ええ

唯一つの
「僕の意志」から
くる望みです

アタの
望みの？

それが…

そんなに信じらんない
ワケっ!?ゼロス……っ

人間はいつだって
平気で

裏切ります
から

……んな
——そんなの

確かにそういう
トコもあるけど……

あたしは……

さあ

今から貴女の
軀のいたる所まで
調教してあげますよ

僕にしか与え
られない快感と
陵辱で……

「僕がいなければ
生きていけない様
にね」

何も聞こうとしない瞳……

ゼロ…ス……



あ
あ
あ

う
う
う

い
ち

はっ…あ
そこっ…っ
まん

はっ
はあ

イヤらしい音が
部屋中に響いて
ますよ♥

い
ん
あ
あ
あ



ホラ ここ
こんなに赤く
そり立って

割れめも
グチヨグチヨですよ？

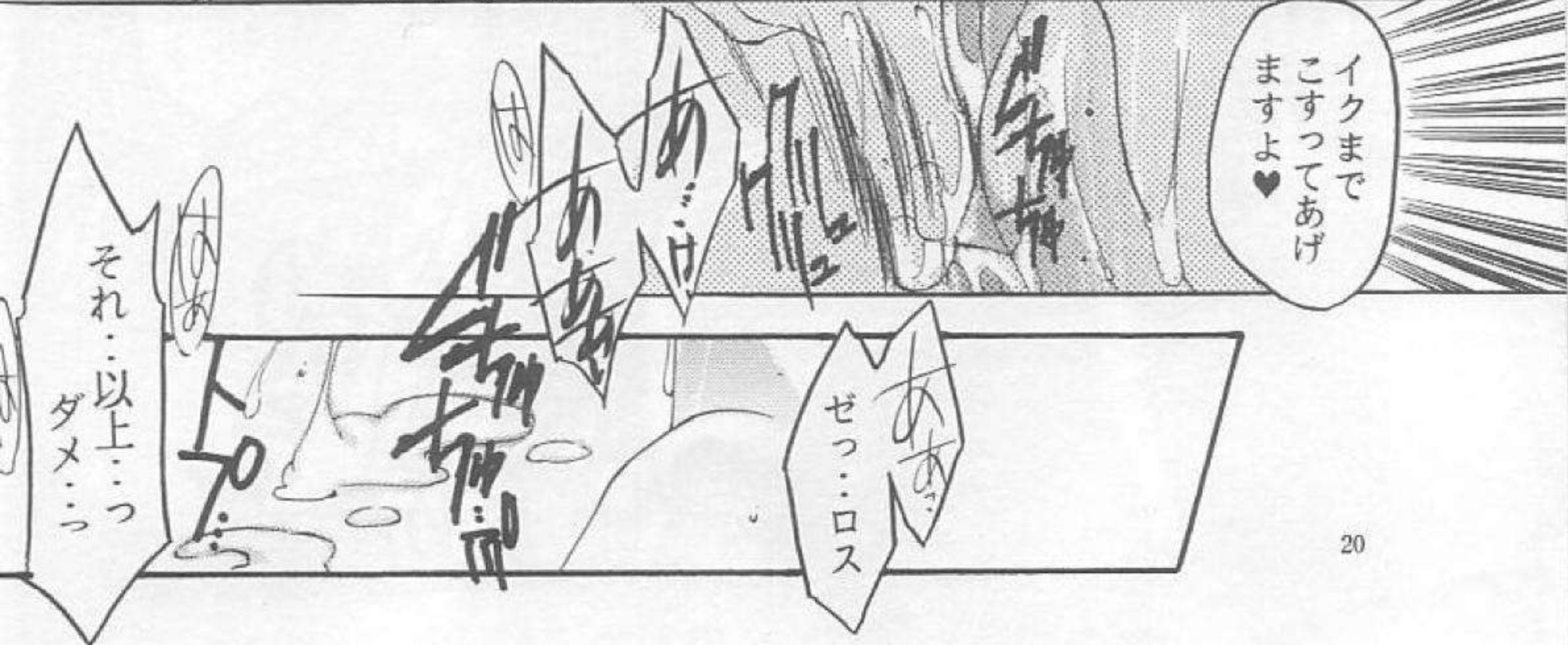
やあ……んっ
見な……いでこ



はっ……ずか
……しっ……

ホラホラ

……ね？



イクまで
こすつてあげ
ますよ♡

ぜっ……ロス

それ……以上……っ
ダメ……



ぜ...ロス:
も...ゆるし:

ん...っ

っん

ふ

ん



こんなのじゃ
物足りない
はずですよ？

リナさん♡

そこっ…ダメ



昨日だって
あんなにしたのに

き…昨日はっ

こんなんじゃ
なかったわよ…っ

ゼロスだって
いつも通りで…

…
今はいつも通り
ではない…と？

「いつも通り」が：

「本当の姿」だとは
限りませんよ

リナさん

リナさん

アンタが「本当」
って事：？

本心の僕ですよ

ホラ：これ
入れてたでしょ？

♥ 1111



奥まで入れて
ギリギリまで
引き抜いて…ね？

—：仕事として
人間と交わった事は
何度もありましたが

そのどれも僕に
何の刺激も与えて
くれませんでした

単なる発情した
メス犬にしか
見えないんですよ

でも

貴女は違う

近くにいる
だけで……

——ゼ・ロス——

声を聞くだけで

——…理性が
飛ぶ……

こころ
精神が昂ぶって
何度も犯したくなる

——は

……あ……

あ……

腕……

この傷と苦痛から
生まれる感情

性的な快感を
伝う神経への刺激

全てこの僕が
与えているモノ
です……

解りますか？
リナさん……

いっ
あ
あ
あ

……もつと感じてる
表情が見たいんです
誰も知らない表情……

貴女を犯していいのは
この僕だけ……
貴女を傷つけるのも
「僕だけ」です

……
——…そう
もっと僕の事を
感じて下さい
貴女の中を
僕の事だけで
埋めて下さい



痛みを与える僕が
憎いですか？

こうして陵辱を
与える僕を
殺したいですか？



ぜ…ロスっ!!

なんでもいいです
ただ…僕の事だけを
想って下さい…

ぜ…ロスっ
は…っちゃんと
話…聞い…てっ

あたしは…っ

痛みが快感に
変わるまで

犯してあげ
ますよ
リナさん♡

言葉が：出せな：っ
ダ：メっ：ちゃんと
言わなきゃ：っ

ちゃんと：：
早くしないと：：

そ：れ以上：
しな：：で：：

何も考えらん
なくなつ：：ちゃ
：：う

いいんですよ
それで

余計な事は
考えなくて：：



ただ僕の調教に
身をゆだねていれば
いいだけです



—…も…っ
ダ…メ…え!!
ぜ…ロス…つつ

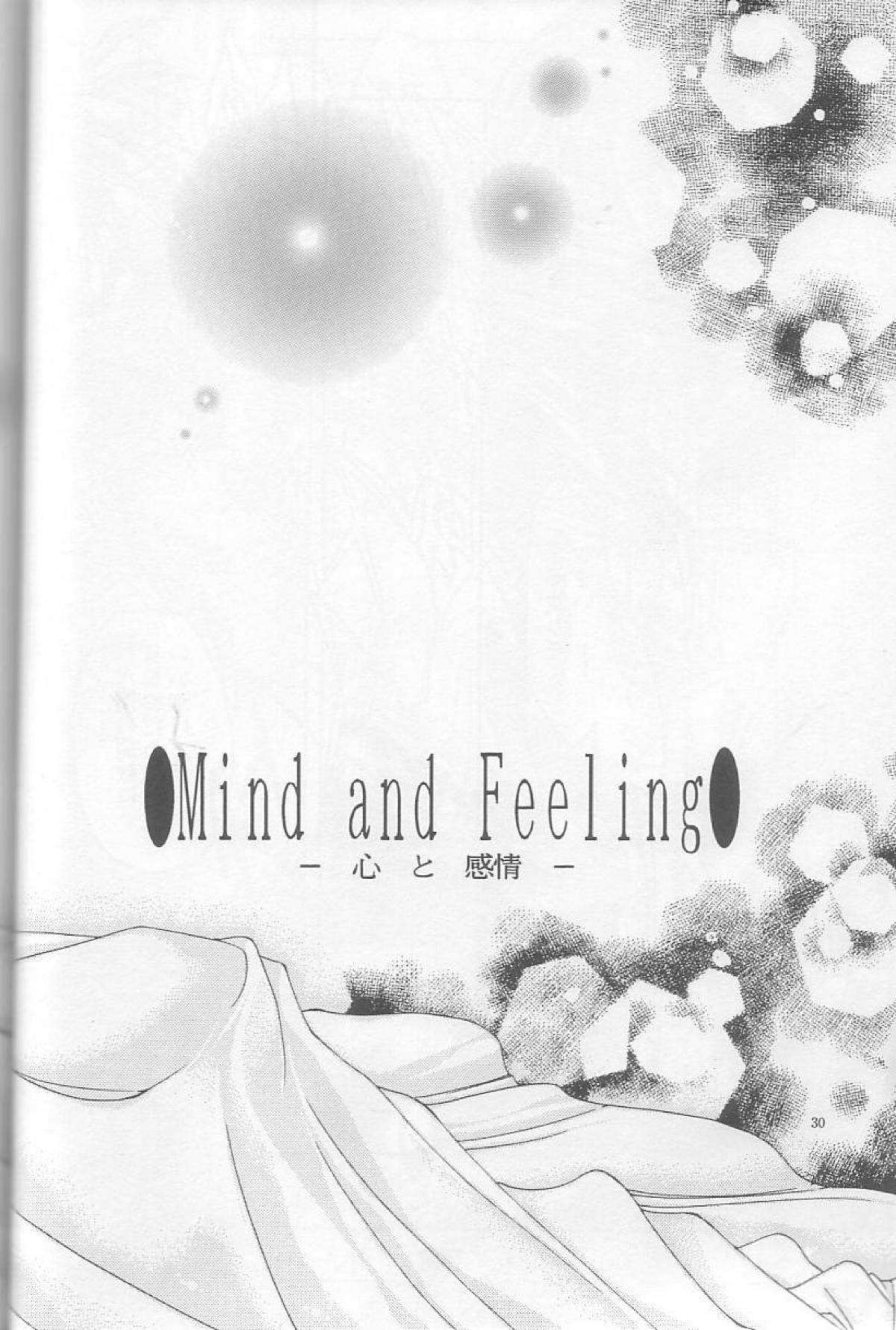


全部飲みほし
なさい：—

リナさん

貴女は 僕のモノです…

もう 誰にも 渡しません



●Mind and Feeling●

— 心 と 感情 —



あれから

何日経ったんだろう……

何らかの結界が張られてる「ココ」で…



あいかわらず
ゼロスとHばっかしてる

— …こうなる前は… —

そう…前日は いつも通りで…

— 時々おちゃらけて —



— ……時々 真剣で…… —

— Hの時もいじわるしてくるけど
……何て言えばいいか
わかんないけど
今みたいなのは違ってて…

あたしが そばで感じてた
「いつも通りなゼロス」で
いてる時も…

本当は別の事
考えてたのかな…



— ..閉じ込めて…
ゼロス好みに調教して..



本当にそれが
「ゼロスがあたしに
したい事」なのかな…

— ..あたしは？

あたしは
ゼロスに何を
求めているんだろ…



つかず離れずな
感じだったけど
だんだん

一緒にいる時間
が増えて…



—でも



束縛とかじゃ
なくて……
なんかもって
自然にいたり
いなかったり

そゆの
ダメなのかな

——今は ゼロスが 一番 ^{とくべつ}大切 なのに——



……
……ね？

ちゃんと話し
たら：解って
くれるかな：



何て言えば
伝わるんだろ：



—：：？
リナさん
どうしたん
ですか？

あ：その

あの：
あのね：？



ゼロスが：：
たくさんあたしの
事想ってくれてて

それでこうやって
：：一緒にいたい
って思ってた

閉じ込めてる
状態：でしょ？
今：：

ん…
上手く言えないん
だけどあたし…
ゼロスの事…
好きだし…

Hも：やじや
ないし：一緒に
いたいけど：

けど：
だからって

閉じこもる
のは

何か違う気が
する

これって結局
信じ合えてない
って事でしょ？

こんな事しなく
ても…

まわりにどんな事が
あっても誰がいても
気持ちが変わらたら

…だいじぶだと
思うんだけど…

だ：だから
その：

言いたい事は
解りますよ

リナさん

「他」があるから
「一番大切なモノ」が
より具現化する

「他」と比べるから
大切なモノの良さを
新たに見いだし

より「深い想い」を
築いていける

そういう事
でしょ？

——っ：っ：わ
わかってるならっ

でもねリナさん
それは「たくさんある
一番大切なモノ」に
対して感じる事ですょ

「他」と比べて
幻滅したって

「別の一番のモノ」が
あるから多少傷つい
ても前に進み生きて
いけるんですよ

でも「最後の砦」と
呼べる程絶対唯一の
大切なモノだとしたら？

それがないと生きて
いけないあまりに
大切すぎて

「他」が
憎悪の対象に
なったら…？

そんな理屈が
通じない程

大切なモノが
あるんですよ

ゼロス…

僕は…

こんな事を
思う存在では
なかった…

こんな事を
感じる部分
なんてない存在
だったんですよ

—でも

貴女に……

出逢ってしまった

「貴女にだけ
反応する感情」

「貴女の事
だけを想う精神」

貴女が誰かと
接するたび

……痛いんです
どうしたらいい
のか……

わからなくなる

……ゼロスッ

どうしてももっと……
：もっと早く
貴女に出逢えな
かったんだろう

貴女の……そばに
常にいるのが
なぜ僕ではない
のだろう……

……貴女の最後の砦が
なぜ僕ではないのだろう

……っ
ゼロ……スっ

ね……どうしたら
解ってくれんの……？

どうすれば
信じてくれんの……

こんな：

こんな風に
閉じ込めてないと
そんなにダメっ？

：あたしだって
こんなにアンタの
事考えて：っ
想：って：

大きな存在で
全部受けとめて
抱きしめてくれる
ゼロスが：

あたしは：

あたし：はあ：

— …… ん

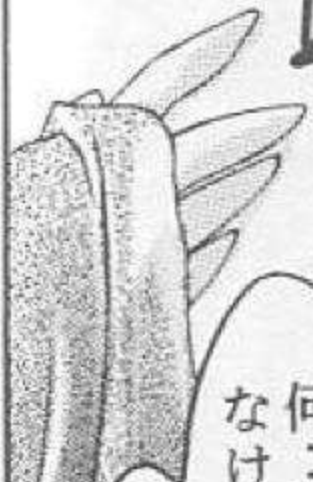


—…どうすれば
いいのか

どうすれば
満たされるのか

僕にも
解らないんです

—…



ど…

何…も
なければ

いいの…?

…え…?



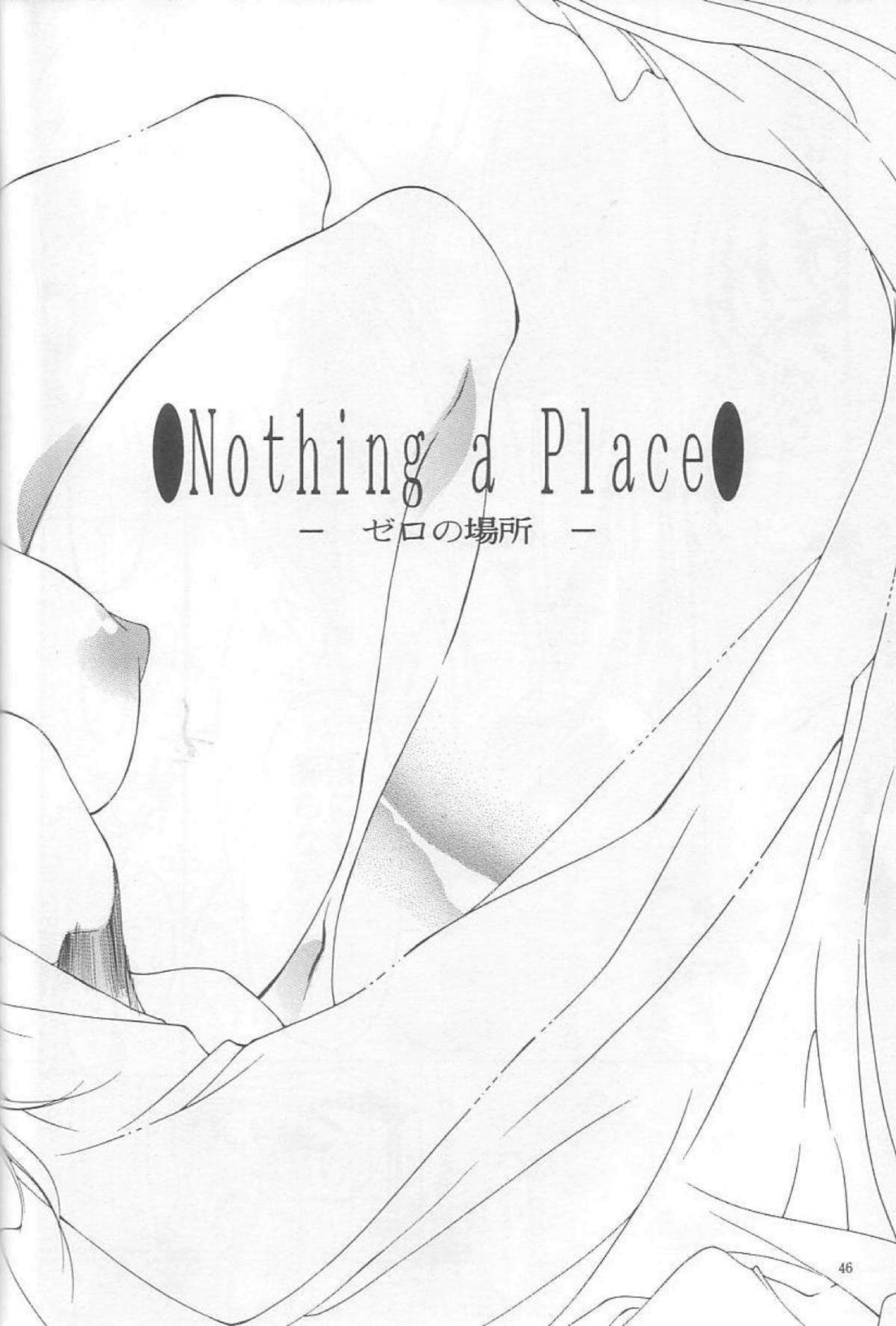
…だったら…

真っ白に
なる…



●Nothing a Place●

— ゼロの場所 —

An abstract line drawing of a human face in profile, facing left. The drawing is composed of simple, flowing black lines on a light background. The features are suggested rather than explicitly defined, with some areas filled with light gray shading to provide depth. The overall style is minimalist and artistic.

●Nothing a Place●

— ゼロの場所 —



何も・・・ない 場所・・・ —

終わりのない ..永遠の 空間・・・

— 全ての関係した^{ひと}人間の事を
忘れた 彼女…

僕の事だけを知り 僕だけの事を想い
僕だけを見つめる

— …リナさん



— どうしたの —

言葉を 話せなくしたのも
より 独占するため..

...いえ
何でも
ないです



心配してくれ
たんですか？

—だ っ て な ん か か な し そ う —





…か

な…しそ…う
僕が…?



—…
そ…んな事

そんな事
ありませんよ



リナさんと一緒に
こうして二人で
いられて…

幸せですよ
僕は



—— シンプル
単純な構図ですね 僕以外の
今まで出逢ってきた人の

言葉や行動によって 今のリナさんが
存在しているワケで……

本当は解って
たんですよ



— そして そのリナさんに 魅かれた —



不満だったのは
どの人の存在よりも
一番に僕が彼女に
出逢いたかった事

僕の知らない彼女の過去さえも
欲しがった事

でも それは今のリナさんを
育てあげる事が出来ない事であり
一番に僕に出逢って時間を
過ごしても

今の リナさんになるはずもないわけで

皮肉で無情な事実

でも 気づきたくなくて 押し込めてきた結論

こたえ



こんな

簡単な答えを
認める事が
出来ないなんて

「感情」とは
不便で

…弱い代物ですねえ



最後の砦にある
何を置いても守り
見続けたかったモノが

は
ん

閉じこもった小さな場所^{せかい}や この空間^{ゼロの場所}には 無いんですね

ゼロス……っ

……勝手な想いで彼女から奪ってしまったモノ……

僕は……

——たとえ
永遠に想って
もらえなくても



— いつもの 貴女でないと
ダメな様です... —

● Actuality・World ●

— 現実 世界 —





…この数日の全てが白紙に戻り

いつも通りの今日……



…この数日の全てが白紙に戻り

いつも通りの今日……





いやーあ

だって身支度
のお手伝いを...



入る時は
ノック!!

ダメって言ったたら
外で待つっ!!

わあっ!!



そーでなくても
おこらせるつもり
だったくせにー

乙女の着替え
見た代償として
朝食ゼロスの
おこりねっ!!

あーっ!!



彼女への想いも独占欲も
——…全て押し込めよう

奥に奥に 押し込めてしまえば

彼女を縛りつけて 悲しませる事も

— …自分の痛みも なくなる… —



— そして 彼女と ^{わかれる} 死別する
その時まで

壊れた歯車のまま 僕は
— ……存在し続ける…… —



お互いがお互いの居場所って事 わかってほしいのに…ねえ？

——…おめせし。——“AT413ト、ス”
この本アトク&今後について(笑)。1/2発売の
スラのエートク本。2000・DX、21.12に書い
て、下しーい(笑)。 (1月～5月発売本、ス!!)。

見てくれて ありがとうございました!!
かしら幸せ者じゃ。——…

1999.12.19 B.A.D.

P.S. 片瀬ちゃん

…読んでます!!アスルが(笑)
ありがとうー…お。 

親戚社の方も、ありがとう
まして◇おせは向しよう…(笑)。

●Velvet*Moon● REIMU*PRESENTS=1999-2000
[C] HIMURO DOLL SLAYERS BOOK23





Velvet Moon

●SLAYERS BOOK23 XELLOSS♥RINA 1999'-2000'●

●1999.12.24 ON♥SALE●
REIMU·NARUMI*PRESENTS [C] HIMURO♥DOLL
PRINT*BY=RYOKUYOUSYA SAMA♥

〒563-0102 大阪府豊能郡豊能町ときわ台6-21-1
西脇方「なるみ・れいむ」



セローエ

そこいるんでしょー？

リナさん

ちよっちさ
こっち来てよー

・・・？
はあ





……す
これ…は？

あたしの血をね
水晶の中に
うめ込ませて

ピアスにしたの

まじかよ
モロに
おかしな
ことか

リナ…さん
の…

…離れてる事
時々あるから

それつけてれば
ちよっとは身近に
感じるっしょ？

はい





あゝの

それは
秘密です♡

……ふー なんだっ!!

これぐらいの いじわる言うくらい
いーわよ・・・ね？



